

浸透性 屋内フローリング用着色塗料

「Bona クリエイト」

施工マニュアル



目次

1. 施工及び使用上の注意	P1
2. 作業前の準備と作業の流れ	P2
3. Bona クリエイト塗布作業	P3
お問い合わせ先	P7

1

施工及び使用上の注意

「Bona クリエイト」の塗布作業は、下記の条件で行ってください。

① 作業環境

塗布作業中及び乾燥中は、床表面温度及び塗料の温度が13℃以下にならないよう注意してください。ほこりやゴミが舞い落ちてこないよう、塗布作業及び乾燥中の空調は、出来るだけ止めて作業してください。また、窓を開けての換気は行わないでください。

② 推奨ツール

「ポリッシャー」または「Bona ステンレスコテ」を使用して塗布してください。抜けの出ないように注意して、たっぷり塗布して木にしみ込ませてください。

③ 保管・運搬上の注意

湿気の少ない冷暗所で保管してください。5℃以下または25℃以上にならないよう注意してください。

製造後、未開封の状態ですぐに使用してください。開封後はしっかりとキャップを閉めて密封し、出来るだけ早く使用してください。

④ その他の安全上の注意

皮膚に刺激性がありますので、肌や目に付着しないよう注意してください。万が一目に入った場合は、すぐに大量の流水で15分以上洗い、刺激が残っている場合は医師の診察を受けてください。

絶対に飲まないでください。

「Bona クリエイト」が付着した布や研磨粉は発火の恐れがありますので、水に浸けおくか、金属製の密封された容器に入れてください。

その他安全上の注意事項は、製品安全データシートを参照してください。

VOC 含有量：「Bona クリエイト」100g 以下/リットル

EU 制限値(屋内屋外用ウッドステイン)：700g 以下/リットル

2

作業前の準備と作業の流れ

「Bona クリエイト」は、オイルベースの浸透性屋内フローリング用着色塗料です。木目を活かした透明な仕上がりになります。木の素地に直接塗布して浸透させますので、何も塗布されていないフローリングに使用してください。

塗布前の作業

1. 研磨作業	サンダー掛け (例:#40→#80→#120)	標準的な工法として、3回以上研磨を行います。 (粗掛→中掛→仕上掛) 仕上掛は#120 を使用してください。 詳細は別途サンディング施工マニュアル参照
2. 仕上げ研磨	ポリッシャー#120	必要に応じて、ポリッシャーに#120 の研磨ペーパーを取り付け、磨いてください。
3. 清掃	掃除機掛け	電気掃除機を掛け、フロア上の細かいチリやホコリを取り除いてください。

注意:

- * 古い塗膜が残っていると塗布出来ませんので、必ず古い塗膜を研磨してすべて取り除いてください。
- * 発色を強く出したい場合は、クリエイト塗布前に木を水拭きして乾燥させてください。
- * 「Bona ミックス&フィルプラス」を使用し、フローリングの隙間を埋めておくと、ブリードバックを防いでよりキレイな仕上がり面が得られます。
- * 研磨作業は、均一に行ってください。研磨が深い箇所は、より「Bona クリエイト」を吸い込んで色が濃く出ます。

「Bona クリエイト」は着色オイルフィニッシュですので、仕上塗料としてお使いいただけますが、耐摩耗性能は高くありませんので、「Bona クリエイト」塗布後には Bona の各種水性仕上剤や「Bona オイル」を塗布しての仕上げを推奨します。



「Bona クリエイト」は、全部で9色あります。混ぜ合わせて使用することも可能です。



準備するもの

- ・「Bona クリエイト」
- ・ポリッシャー、赤パッド
- ・「Bona オイルクロス」
- ・刷毛など



Bona クリエイトの準備

着色顔料が容器の底に沈殿していますので、まず容器をよく振ってください。塗布前の攪拌が不十分だと、上澄みと底の部分で色合いの差が発生し、均一な仕上がりが得られない場合があります。



際部塗布作業

壁際など、際部は刷毛等で塗布してください。薄めたりせず、原液のまま塗布してください。

塗布作業①(Bona ステンレスコテを使用する場合)



Bona クリエイトを直接床に垂らし、ステンレスコテで余った分をかき取るようにして、床一面に塗布してください。無駄な材料を使用せずキレイに塗布出来ますが、しゃがみ込んでの作業になりますので、狭い面積に適した塗布方法です。

塗布作業②(ポリッシャーを使用する場合)



フロアにポリッシャー用の赤パッドを敷き、真ん中の穴に Bona クリエイトを約 0.1L 垂らしてください。



ポリッシャーをのせ、フロア全体をまわして塗布していきます。8~10 m²運転したら、ポリッシャーを持ち上げて、再度赤パッドの真ん中に Bona クリエイトを約 0.1L 垂らして、作業を続けてください。

Bona クリエイト塗布量： 30~40m²/リットル(塗布量は樹種によって大きく変動します)

Bona クリエイト塗布回数： 1回

拭き取り作業

全体を塗布し終わったら、しばらく待ってから次の作業に移ります(15~30分ほど)。

長時間放置し過ぎると Bona クリエイトが乾燥し、十分に拭き取り出来ず色ムラが発生する原因となり、均一な仕上がりが得られない場合がありますのでご注意ください。



キレイな赤パッドの下にオイルクロスを敷きます。四隅は折り返して、赤パッドを包み込むようにしてポリッシャーを乗せます。



フロア全体をポリッシャー掛けして、フローリング表面上の余分な Bona クリエイトを拭き取ります。



壁際などのポリッシャーの入らない際部は手作業で、忘れずに拭き取ってください。

以上で塗布作業は終了です。引き続き仕上塗料を塗布してください。

注意:「Bona クリエイト」は引火性があります。使用したクロス等は、水に浸けおおくか金属製の密封容器に収納してください。

仕上塗料に「Bona オイル」を使用する場合

すぐに塗布出来ます。「Carl's オイル 90」または「Carl's オイル 45」を使用してください。
塗布方法については、それぞれの製品カタログや施工マニュアルを参照してください。

仕上塗料に「Bona 水性仕上剤」を使用する場合



1. 再拭き取り

24時間以上待ってから(72時間以内)、キレイな赤パッドの下にオイルクロスを敷いて、ポリッシャーをフロア全体にまわしてください。



2. 掃除機掛け

電気掃除機で、フロア上の残った細かいゴミなどを取り除いてください。

3. 「Bona プライムインテンス」塗布

最初にプライマーを塗布します。Bona クリエイトを塗布した後に最初に塗布する水性塗料は、必ず「Bona プライムインテンス」を使用してください。「Bona プライムインテンス」の使用方法については、「Bona プライムインテンス」のカタログもしくは施工マニュアルを参照ください。

「Bona プライムインテンス」は仕上剤ではありませんので、必ず上には「Bona 水性仕上剤」を塗布してください。

4. 仕上剤塗布

「Bona プライムインテンス」乾燥後、120番以上の細かい番手のメッシュまたはBona 研磨システムでポリッシャー研磨を行った後フロアを清掃し、「Bona 水性仕上剤」を2～3回塗布してください。塗布方法については、それぞれの製品のカタログや施工マニュアルを参照ください。

仕上塗料に「Bona ナチュラル」を使用する場合



1. 再拭き取り

24時間以上待ってから(72時間以内)、キレイな赤パッドの下にオイルクロスを敷いて、ポリッシャーをフロア全体にまわしてください。



2. 掃除機掛け

電気掃除機で、フロア上の残った細かいゴミなどを取り除いてください。

3. 「Bona ナチュラル」塗布(下塗り)

最初に「Bona ナチュラル 1C」を塗布します。「Bona クリエイト」を塗布した後に最初に塗布するBona ナチュラルは、必ず「Bona ナチュラル 1C」を使用してください。「Bona ナチュラル 1C」の使用法については、製品カタログもしくは施工マニュアルを参照ください。

4. 「Bona ナチュラル」塗布(仕上塗り)

乾燥後、120番以上の細かい番手のメッシュまたは Bona 研磨システムでポリッシャー研磨を行った後フロアを清掃し、仕上げ塗りを行います。

「Bona ナチュラル 1C」×1～2回 または 「Bona ナチュラル 2C」×2～3回
塗布方法については、それぞれの製品のカタログや施工マニュアルを参照ください。

お問い合わせ先

フリーダイヤル 0120-52-4069

Eメール info@bona-jp.com

本社: 〒939-1701 富山県南砺市遊部151-3 TEL:0763-55-6940 FAX:0763-52-4038

首都圏営業所: 〒224-0063 横浜市都筑区長坂 1-34 TEL:045-507-8681 FAX:045-507-8682